

生活科学習指導案

大単元名「ずっとアサガオといっしょ」

小単元名「あきもアサガオといっしょ」

〔学指要領：(5)季節の変化と生活、(6)自然や物を使った遊び〕

令和〇年〇月〇日(〇) 第〇校時 1年〇組教室
〇〇立〇〇小学校 1年〇組 〇名 指導者 〇〇 〇〇

I 単元の構想

1 小単元の目標及び児童の実態

目 標	児童の実態
アサガオの様子や秋の自然を観察したり、友達や家族、幼稚園児と一緒に遊んだりする活動を通して、秋とその他の季節との違いや特徴を見付けたり、アサガオや秋の自然を生かした遊びを工夫したりして、アサガオや秋の自然、それらを利用した遊びの面白さに気付くとともに、季節の変化を取り入れ自分の生活を楽しくしたり、みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとしたりできるようにする。	<ul style="list-style-type: none">校庭の夏を探した際には、春から夏に季節が変化し、緑が増えたことや気温が高くなったこと、咲いている花が違うこと等に気付くことができた。夏の自然を生かした遊びでは、もっと楽しくするために水を使ったおもちゃを発想できたが、ルールを工夫する難しさを感じていた。アサガオの世話を通して、興味を持ってアサガオや植物に関する本を読むようになった児童が多く、アサガオの日々の成長に喜び、気付いたことを進んで話す様子が見られた。

2 評価規準

知識・技能	<ul style="list-style-type: none">①アサガオの変化、秋の自然の様子や特徴、夏から秋への移り変わりに気付いている。②秋の自然はいろいろな遊びに利用できることや、遊びの楽しさ、遊びを工夫したり遊びを創り出したりすることの面白さに気付いている。③遊びには約束やルールがあり、それを守って遊ぶと楽しいことに気付いている。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none">①四季の変化や季節の特徴を確かめながら、身近な自然を楽しんでいる。②予想したり、試したり、見直したりしながら、遊びに使う物を工夫してつくったり遊んだりしている。③アサガオや秋の自然と自分との関わりについて、伝える相手に応じて伝えたいことや伝え方を選んで紹介している。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none">①楽しみたいという思いや願いを持って、アサガオや秋の自然と繰り返し触れ合おうとしている。②みんな楽しく遊びたいという願いを持ち、粘り強く遊びを創り出そうとしている。③みんな遊ぶと生活が楽しくなることを実感し、毎日の生活を豊かにしようとしている。

3 指導及び評価の計画 ※別紙参照

4 学習対象の価値

アサガオは、発芽、開花、結実といった成長の様子や特徴が捉えやすく、四季を通して関わることのできる植物である。児童は、アサガオの成長や季節ごとの変化に驚いたり、共に過ごす喜びを感じたりする中で、生命の大切さや自己の成長に気付くことができる。秋は、色鮮やかな紅葉の美しさを諸感覚で味わうことができる。加えて、色や形、大きさの異なる様々な葉や木の実等を得ることができ、それらを遊びに生かすことのできる季節である。自分たちで見付けた木の実や葉等で秋の作品やおもちゃを作ることで、秋の自然の美しさや特徴のすばらしさを実感できる。アサガオや秋の自然を生かした作品やおもちゃで友達や幼稚園児、家族と関わる相手を変えながら遊ぶことにより、思いや願いを実現するために試行錯誤することのよさに気付くことができる。

II 本時の学習 (18/25)

1 ねらい 秋の自然を生かしたおもちゃで友達と遊んだことを基に、家族と遊ぶ「みんなと あきと なかよしランド」に向けた準備について話し合うことを通して、おもちゃやルールを考えたり試したりできるようにする。

2 展開

<p>主な学習活動 予想される児童の意識〔S〕</p>	<p>○指導上の留意点 ◆評価項目 (観点)</p>
<p>1 前時の学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。(5分)</p> <p>S : 僕が作ったマツボックリのけん玉で家族に遊んでもらうのが楽しみだな。楽しく遊んでもらうにはどうしたらよいか、みんなと一緒にルールを考えたいな。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><めあて> 家族に喜んでもらうために、もっと楽しめる遊びにしよう。</p> </div>	<p>○本時の活動への見通しを持てるように、前時にクラスの友達と遊んで「楽しかったこと」と「困ったこと」を、おもちゃとルールの観点でまとめた表を提示する。</p> <p>○遊びの準備をする際に家族に喜んでもらうことを意識できるように、家族と遊ぶ様子をイメージするよう促す。</p> <p>○おもちゃやルールを考えたり試したりする内容を明確にできるように、家族が喜んでくれる遊びにするために必要なことを問いかける。</p>
<p>2 遊びで使うおもちゃやルールを考えたり試したりする。(35分)</p> <p>S : 1回でマツボックリが紙コップに入る友達が多かったな。簡単すぎてつまらないみたいだから、もう少し難しくした方がいいと思うな。</p> <p>S : みんなで「せーの」で合わせて、同時に入るかどうかには挑戦すると楽しそうだな。一人で来た家族は、僕たちと一緒にできるといいかな。</p> <p>S : 友達は連続で入った回数を競うようにしても楽しいと考えたみたいだね。これもいい考えだな。家族はどっちが楽しいだろう。</p> <p>S : 「一緒に挑戦」ゲームと「連続」ゲームの二つの遊びを同じグループの友達とやってみて、比べてみよう。</p> <p>S : 僕は、「一緒に挑戦」ゲームの方が楽しかったけれど、友達は「連続」ゲームの方が楽しかったみたいだな。他のグループにも試してもらいたいな。</p> <p>S : どちらも少し難しくなってよかったな。「一緒に挑戦」ゲームと、「連続」ゲームのどちらのルールでやりたいか、選べるようにしたらいいと思うな。</p> <p>S : 秋のおもちゃで家族と一緒に遊ぶのがとても待ち遠しいな。</p>	<p>○おもちゃやルールを試行錯誤する中で、他のグループのよさを生かせるように、材料コーナーと遊びを試す場所を教室の中心に、各グループの制作場所をその周りに配置する。(別紙参照)</p> <p>○おもちゃそのものだけでなく、ルールを考えたり試したりすることを意識できるように、必要最低限の材料を用意する。</p> <p>○自らのグループのおもちゃやルールを積極的に試すことができるように、手直したおもちゃや新しいルールで実際に遊んでよいこと、思い付いた方法を繰り返し見直すことを助言する。</p> <p>○クラス全体で、楽しい「みんなとあきとなかよしランド」を作っているという意識を持てるように、必要に応じて他のグループと遊びを試し合ったり、アドバイスを伝え合ったりするよう促す。</p> <p>○他グループの遊びに役立てたことを実感できるように、他グループへ助言できたことを称賛する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◆評価項目 (思②) 児童の活動の様子や振り返りカードから、「家族が喜ぶ遊びになるよう、繰り返し見直しながら、おもちゃやルールを考えたり試したりしているか」を評価する。</p> </div>
<p>3 本時の学習の振り返りをする。(5分)</p> <p>S : 友達と相談して、マツボックリのけん玉の新しい遊びやルールを考えられてよかったな。</p> <p>S : 同じグループの友達と本番に向けて準備するのが楽しみだな。次は得点板を作りたいな。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><振り返り> S : ルールを工夫したら、遊びがもっと楽しくなりました。楽しい遊びになったので家族が喜んでくれると思います。次の時間は、他のグループの人にも試してもらったり、なかよしランドの準備を進めたいです。</p> </div>	<p>○活動の達成感を感じられるように、おもちゃやルールを考えたり試したりできたことを称賛する。</p> <p>○次時への見通しを持てるように、アサガオへの思いや秋の自然のよさを家族に伝えるための交流に向けた準備に必要なことを問いかける。</p>

(別紙)

3 指導及び評価の計画 (全 25 時間 : 本時第 18 時)

※指導に生かす評価○、評定に用いる評価●

大単元「ずっとアサガオといっしょ」	大単元の課題 アサガオとなかよくなるう				
	小単元「はるもアサガオといっしょ」(5月～6月)				
	↓				
	小単元「なつもアサガオといっしょ」(7月～8月)				
	↓				
	小単元「あきもアサガオといっしょ」(9月～12月)				
	時	学習活動	知	思	態
	1	・これまでのアサガオの様子や世話を振り返り、これから取り組みたいことを話し合い、アサガオとの思い出やよさを形にしたいという思いを持つ。			①
	2,3	・アサガオのつるを使ったリースを作る。		①	
	4,5	・校庭や公園を散策し、木の実や葉等の秋の自然を見付け、集める。			①
	6,7	・秋の自然を生かしたおもちゃで遊び、アサガオへの思いや秋の自然で見付けたことを話し合い、単元の課題を立てる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">小単元の課題 「みんなと あきと なかよしランド」であそぼう。</div>	①		
	8~10	・アサガオのつるのリースに木の実や葉等を飾りつける。		②	
	11~15	・木の実や葉等、秋の自然を生かした作品やおもちゃを作る。		②	
	16	・クラスの友達と「みんなと あきと なかよしランド」で遊ぶ。	③		
	17	・「みんなと あきと なかよしランド」でクラスの友達と遊んだことを振り返り、11月の家族との遊びでより楽しく遊びたいという思いを持つ。			②
	18	・家族と遊ぶ「みんなと あきと なかよしランド」に向けた準備について話し合う。		②	
	19,20	・家族と遊ぶ「みんなと あきと なかよしランド」の準備を行う。	②		
	21	・家族と「みんなと あきと なかよしランド」で遊ぶ。		③	
	22	・「みんなと あきと なかよしランド」で家族と遊んだことを振り返り、12月に幼稚園児と遊ぶためのアサガオや秋の自然を生かした作品やおもちゃの工夫を考える。			②
	23	・幼稚園児と遊ぶ「みんなと あきと なかよしランド」の準備を行う。	②		
	24	・幼稚園児と「みんなと あきと なかよしランド」で遊ぶ。		③	
	25	・これまでの活動を振り返り、アサガオや秋の自然と自分との関わりについて、言葉や絵で表現したり、伝え合ったりする。			③
	↓				
	小単元「ふゆもアサガオといっしょ」(1月～2月)				

<環境構成の工夫>

○試行錯誤したり、友達と交流したりしやすい教室環境 (第8時～第24時)

